



ドイツ・ユーгентゼミナール校長
マルコ・ビリテッリ氏 教育講座

「現代を生きる子どもたちに、何ができるのか？」

【9/3(日) 10:00~12:00】

日本では不登校やいじめ、引きこもりなどの子どもに関わる問題が何年も前から深刻化しており、現に「子どもの幸福度指数」の世界統計では、日本は先進国の中で最も低いレベルに位置し、また、自殺者数や自殺願望を抱く子どもの割合は世界でもトップクラスの水準にあります。自分たちが生きている社会・世界に対して希望を抱けない、そういった子ども達が、私たちの見えないところでも潜在的に多く存在しています。そしてそれは、そういった希望を与えられない社会を創ってきてしまった私たちに原因があるのではないのでしょうか。

今回ドイツからお呼びしたマルコさんは、長年ドイツのユーгентゼミナールという、世界中の青年達が集い学ぶ場を創ってこられた方で、一人一人の青年達と真摯に向き合い続け、現代を生きる青年たちと生身でぶつかってこられた方です。今回は、「現代を生きる子どもたちに、何ができるのか？」というテーマで、彼が肌感覚で子どもたちと関わってこられた経験から語っていただきます。非常に貴重な機会であり、子育てや教育などに関わる全ての方々に是非聞いていただきたいと思っております。



マルコ・ビンデッリ氏

ザールブリュッケン音楽大学で音楽を学ぶ。シュトゥットガルト自由大学で音楽研究を続け、また人智学の基礎研究を徹底的に研究。その後、ドイツユーゲントゼミナールで、音楽と人智学入門の科目の指導活動を行う。2002年よりドイツユーゲントゼミナールの責任者として活動している。

ドイツ・ユーゲントゼミナール

ユーゲントゼミナールはドイツのシュトゥットガルトにあり、世界中の18歳から28歳の若者が集まり学んでいます。日本でシュタイナー教育や人智学の活動をされている方の中でも、多くの方がこのユーゲントゼミナールを卒業されています。

このゼミナールでは、知識の集積や芸術・技術の習得を目的とせず、自分自身と向き合い、自分が本当に興味を持つ問いに向き合います。シュタイナーの人智学や様々な芸術、ワークプロジェクト、合宿、そして多文化の中での共同生活を通して、社会的能力と創造力を広げ、彼らの将来の人生と仕事のための経験をこの場所で積んでいます。



【場所】 福岡シュタイナー学園（那珂川市西畑1022-2）

【参加費】 3000円

【お問い合わせ】 08080155498（石田）

【Email】 kyohei.ishida@fukuoka-steiner.org（石田）

【主催】 NPO法人福岡シュタイナー学園

一般社団法人 国東教育共同体・モルゲンシュテルン

【後援】 日本シュタイナー学校協会

※当日の参加にご都合が合わない方、遠方で参加が難しい方に向けて、ライブ配信と当日の講演の動画配信も行っております。参加費と同様に3000円を頂きます。上記石田まで問い合わせ頂ければ、URLなどの案内をいたします。